

# 『めだかを増やし(アケア遍路事例)・楽しもう』

2017/6/23

## 準備するもの

種メダカ:オス 2匹、メス 3匹

用品:採卵ケース、卵床、網、性別識別ケース、温度計



## 手順

### I. 採卵ケース準備

- ・採卵ケースに水道水注入 + ミドリ水
- ・採卵ケースに「めだかパック」を浮遊させ水温調整 & 採卵ケース水を「めだかパックに注ぎPH調整」
- ・採卵ケースに「めだかパックを水没」 & 卵床を投入



### II. 約10日間採卵ケースで産卵させる

- ・採卵ケースの設置は、日当たりのよい場所に
- ・毎日の作業: 毎朝、水面の被膜を除去し、人口餌を米粒半粒程度与える。夕方、水面の被膜等を除去、水槽の水を2割程度排水し、追い水



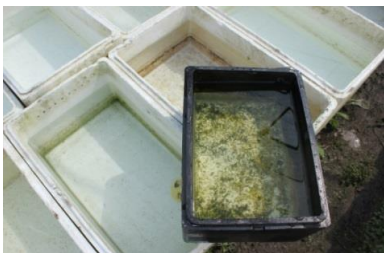
### III. 採卵ケースより親メダカ取出し

- ・採卵ケースより親メダカを取出す。採卵ケースは網で覆い(ヤゴ、ボウフラからの被害防止)孵化を待つ
- ・採卵から孵化までの期間は250ルール。250ルールとは【水温 \* 日数 = 250】
- ・水温が25℃であれば10日で孵化

- ・毎日の作業: 毎朝、水面の被膜を除去し、稚魚用人工餌を。夕方、食べ残しの餌を除去し、追い水

### IV. 稚魚を採卵ケースより飼育ケースへ(移動時には水温調整に注意!。必ず水温調整を!)

- ・10日程度で採卵ケースに100-200匹の稚魚が?。
- ・飼育ケースはリングもしくは稚魚用の発砲スチロールで。飼育ケースには50-70匹の稚魚
- ・(稚魚を掬いパックに入れ飼育ケースに浮遊させ温度合わせを行い水没)
- ・毎日の作業: 毎朝、水面の被膜を除去し、稚魚用人工餌を。夕方、食べ残しの餌を除去し、追い水
- ・40-50日で成魚に。産卵開始。



### スイレン鉢等で孵化する場合

- ① スイレン鉢等にアナカリス、ホテイアオイ等の水草を入れ、卵を付着させる。10日前後で親メダカもしくは水草を鉢より取り出す。スイレン鉢にトンボが卵を産み付けないように網等で覆うとより効率的。
- ② 10日程度で稚魚が孵化
- ③ 増やす数は限られる。多くのメダカを増やしたい場合は、専用ケースで孵化が効率的!!!。